

令和 6 年度 地域包括支援センター活動計画 重点目標

中部

(認知症重点目標)

重点的に取り組む課題と目標	目標を達成するための活動計画
テーマ：認知症の普及啓発と認知症支援における仕組みづくり 【課題・背景】 認知症の普及・啓発を実施する中で、認知症の関心が高いことがわかったが、本人や家族が気軽に話せる場がないことが課題として抽出された。 【目標】 ・在宅介護サービス事業所やオレンジパートナー、見守り協力員と共に、地域課題を共有し、認知症支援に関わる取り組みを検討する機会を設ける ・認知症への関心が高い人やオレンジパートナーと共に、認知症当事者やそのご家族が気軽に話せる場所の創出の基盤づくり	① サロン・自治会への認知症講座、普及啓発 ② 支援者、オレンジパートナーのニーズ、アイデアを確認するための会議を行う ③ 認知症カフェなどの立ち上げについて検討（基盤づくり） ④ 機関紙発行で認知症普及、周知を図る ⑤ 9 月「認知症月間」でコミュニティーセンターや老人福祉館・図書館等と連携した企画を実施 （認知症をテーマに選書し読書会、読みきかせ会、期間限定で認知症に関する書籍を集合展示する Book ラリーなど）

月	取組	内容
4	他団体との連携準備	①とよよん・こぶし館等の今年度の活動内容を確認、連携計画を立てる ②地域支援に興味のある主マネヘニーズ確認の声かけ
5	・（普及啓発） 講座、出張相談の案内	①出張相談・講座のチラシをサロン・自治会それぞれに配布
6	・ 9月認知症月間準備 ↓	①豊ヶ丘図書館友の会との話し合い ②認サポ実施
7	↓	主マネ・オレンジサポーターとの話し合い（認カフェ立ち上げ検討） ※認カフェのニーズがなければ、「認知症初めて教室」を天本病院と連携する
8 ※中間報告	（普及啓発） 認サポ実施	①こぶし館にて認サポ実施
9	（普及啓発） オレンジ月間	・豊ヶ丘図書館にてイベント ・交流スペース展示
10	（普及啓発） 認サポ・認知症の理解の普及啓発 ↓	こぶし館での認知症講座、交流スペースもしくは別場所にて認サポ開催、包括独自の広報誌発行 ・認サポ養成講座 ・こぶし館にてパネル展示
11	↓	
12 ※評価	認カフェもしくは認知症初めて教室実施	①交流スペースにて認カフェ実施支援 ②交流スペースにて認知症初めて教室共催
1	（普及啓発） 見守りキーホルダー周知	ポスター掲示やチラシ配布により市民向けに見守りキーホルダーのしくみを伝達し、必要な支援の方法について周知を行う。
2		
3		